

令和2年度第1回学校評議員会の実施報告書

学校名

岐阜県立可茂特別支援学校 校長 平野 俊之
所在地 美濃加茂市牧野 2007-1 電話 0574-28-3150

1 会議の名称 岐阜県立可茂特別支援学校 学校評議員会

2 会議の構成

評議員	板津 幹彦	NPO 法人プラス・ワン理事
	生田 靖子	可児市子ども発達支援センター「くれよん」所長
	蔵澄 寿磨子	就労継続支援B型事業所あゆみ館施設長
	加木屋 満	下米田地区自治会会長兼牧野区長
	三好 正司	元公立学校教頭
学校	平野 俊之	校長
	伊藤 英生	P T A会長
	山下 サツキ	事務部長
	吉村 智典	教頭
	河合 浩司	教頭
	保 義博	小学部主事
	浅井 洋子	中学部主事
	西田 智子	高等部主事
	三尾 葉子	教務主任

3 会議の目的 今年度の学校運営等について報告し、地域住民や保護者から幅広く意見を求め、当校の教育活動の活性化につなげる。

4 会議の開催 令和2年6月12日（金）（書面表決にて実施）

5 会議の概要

(1) 本校の概要

(2) 高等部作業製品の価格設定について(書面表決)

学校 作業製品の価格設定にあたっては、昨年度価格設定の妥当性について質問があったため改めて見直した。設定にあたっては、原材料費、消耗品費、機材費、旅費、役務費等を含めた経費等も考慮した。なお、比較商品とした福祉事業所の製品には人件費等も含まれているが、当校の場合は含んでいない。

【評議員の書面表決の結果】 賛成6 反対0

・価格設定については、すべての製品について適正との判断を受け、提案のとおりとなった。

6 学校評議員の意見、質問

- ・新型コロナウイルス感染予防に追われながらの教育支援、先生方大変な毎日だと察します。お体に十分留意していただきお勤めください。
- ・昨年度卒業後も進路について相談を受けることがあるとうかがいました。今後ともよろしく願いいたします。
- ・昨年度の会議で行事の見直しについてうかがいました。現在コロナウイルス感染拡大防止対策のため業務が増加していることと思います。またコロナによる行事の見直しもあるかと思いますが、児童生徒が楽しく先生方が健康に留意して学校での生活が送れるような体制をお願いいたします。
- ・「にこりん祭」で児童生徒さんが作った製品を見たり購入したりすることを毎年楽しみにしているという地域の方の声を聞きます。
- ・一人一人の教育的ニーズの把握による個に応じた指導を基本の「キ」として、引き続きのご努力をお願いします。このことは特別支援教育はもちろん、他の教育にも基本でなければなりません。

7 会議のまとめ

各評議員からは当校の学習活動全般において一定の評価をいただいた。新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の中での学校運営や児童生徒の安全な学習環境の保障、教職員の労働環境について心配される声が目立った。地域社会からの学校への関心の高さを感じるとともに、今後の「新しい生活様式」のなかでの地域との連携の在り方を模索する必要を感じた。